

電磁式鉬石試料調製用粉碎機 ラボ用グライディングミル

商品番号: PSDF



前書き

この電磁式鉬石試料調製用粉碎機は、高周波衝撃粉碎によりラボのワークフローを加速させます。最大15mmの原料鉬石を数分で80~200メッシュの微粉末に変換し、精密な分析試験を即座に実現します。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
地球化学探査・鉬業	貴金属および卑金属の分析のためのコア掘削、岩石チップ、および原鉬試料の粉碎。	均一な200メッシュの粉末を迅速に提供し、火吹き分析や分光定量におけるマトリックスバイアスを排除します。
セメント・クリンカー品質管理	迅速な元素蛍光X線（XRF）モニタリングのための石灰石、原料、クリンカー、石膏の粉碎。	1~3分の迅速なサイクルタイムにより、生産フィードバックループを加速し、厳格なキルン化学管理を維持します。
冶金スラグ・フラックス分析	組成検証のための炉スラグ、焼結鉬、鉄鉬石精鉬、鑄造フラックスの粉碎。	衝撃粉碎により、チャンバーの過度な侵食や合金汚染なしに、非常に硬く研磨性の高いスラグ試料を低減します。
耐火物・セラミック原料	構造相評価前のボーキサイト、アルミナ、ジルコニア、マグネサイト、シリカ鉬物のサイズ低減。	高い運動衝撃エネルギーにより、二次粉碎段階を必要とせずに、硬いセラミック鉬物を目標の細かさまで粉碎します。
石炭・コークスの岩石学的試験	近接分析、発熱量測定、硫黄試験のための固体燃料試料の微細メッシュサイズへの粉碎。	密閉型粉碎チャンバーにより、短時間の衝撃サイクル中の水分損失と粉塵の飛散を最小限に抑えます。
環境土壌・堆積物スクリーニング	ICP-MSによる重金属汚染スクリーニングのための乾燥土壌コア、河川堆積物、鉬山尾鉬の均質化。	チャンバー壁への試料残留が少なく、最大の回収率を確保し、検体間の交叉汚染を最小限に抑えます。
学術材料科学研究	粉末X線回折（XRD）特性評価のための合成酸化物、先端セラミックス、鉬物複合体の粉碎。	狭く再現性のある粒子サイズ分布により、高解像度結晶スキャン中の線幅広がりアーチファクトを防ぎます。

仕様パラメータ	技術データ (PSDFシリーズ)
製品モデル番号	PSDF
動作原理	電磁振動衝撃粉碎
衝撃/振動周波数	毎分3,000振動
最大投入粒子サイズ	≤ 15 mm
排出粒子細かさ	80 - 200 メッシュ (約 178 - 74 μm)
試料バッチ容量	40 - 80 g
処理タイマー範囲	0 - 5 分 (連続調整可能)
電源	220 V AC, 50 Hz, 単相

仕様パラメータ	技術データ (PSDFシリーズ)
動作電流	6 A
駆動メカニズム	直接電磁コイルアクチュエータ (ダイレクトドライブ)
チャンバー密閉	防塵機械式クイックロック機構
冷却・デューティサイクル	周囲対流冷却、断続的な高スループットラボ作業